

# 始良・伊佐地域 感染症情報

## 2019年第26週報 (6月24日~6月30日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和元年7月4日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

**注目の感染症：県内で手足口病の報告数の多い状況が続いています！**

### ☆ 全数把握疾患の報告数 ※ [ ] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県 (速報値) ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症		結核 (頸部結核性リンパ節炎) 1 [5]	結核9 [180]
三類感染症			腸管出血性大腸菌感染症1 [20]
四類感染症	レジオネラ症1 [2]		重症熱性血小板減少症候群1 [4], レジオネラ症1 [8]
五類感染症	百日咳1 [10]		カバ A <sup>*</sup> 耐性腸内細菌科細菌感染症1 [14], 急性弛緩性麻痺1 [1], 加イフェルト・ヤブ病1 [3], 水痘 (入院例) 1 [5], 梅毒3 [30], 百日咳13 [526]



#### ○ 腸管出血性大腸菌感染症

今週、県内で、腸管出血性大腸菌感染症の報告が1例ありました。感染予防・感染拡大防止のため、調理の前、生肉に触ったとき、配膳前、食事前、トイレ後、オムツ交換後、動物に触れた後等の液体石けん・流水での手洗いの徹底と生肉等を調理する際の中心部までの十分な加熱が重要です (腸管出血性大腸菌は、中心部が75℃、1分間以上の加熱で死滅します。) また、バーベキューや焼き肉等では、「生肉用の箸 (又はトング)」と「食べる時の箸」を分けましょう。

### ☆ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内				始良保健所管内				県全体		
	開始基準値	終息基準値		1週前	今週		1週前	今週		1週前	今週		1週前	今週
					定点当たり報告数	報告数 (人)		定点当たり報告数	前週からの増減		定点当たり報告数	報告数 (人)		
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	0	0.00	→	0.09	0	0.00	↓	7	0.08	↗
RSウイルス感染症	-	-	-	0.00	0	0.00	→	1.14	13	1.86	↗	31	0.57	↗
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	3.29	30	4.29	↗	63	1.17	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	3.00	5	5.00	↗	1.14	10	1.43	↗	87	1.61	↓
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	0.00	0	0.00	→	5.29	55	7.86	↗	273	5.06	↗
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.29	3	0.43	↗	31	0.57	↗
手足口病	5.00	2.00	-	2.00	3	3.00	↗	5.43	25	3.57	↓	296	5.48	↓
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	1	1.00	↗	0.00	0	0.00	→	34	0.63	↗
突発性発しん	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.71	3	0.43	↓	22	0.41	↓
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	2.00	0	0.00	↓	1.57	6	0.86	↓	72	1.33	↓
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	9	0.17	↗
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	/	/	/	/	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	/	/	/	/	1.00	2	2.00	↗	10	1.43	↗
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	↓
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	3	0.25	↗
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	↓
インフルエンザ入院患者 (人)	-	-	-	0	0	/	→	0	0	/	→	集計中	/	→

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

※ 警報・・・赤字の太枠部分, 注意報・・・斜体文字で黄色の網掛け部分

## ☆今週の主な感染症の動向

県内に流行発生警報発令中です！(5月23日発令)

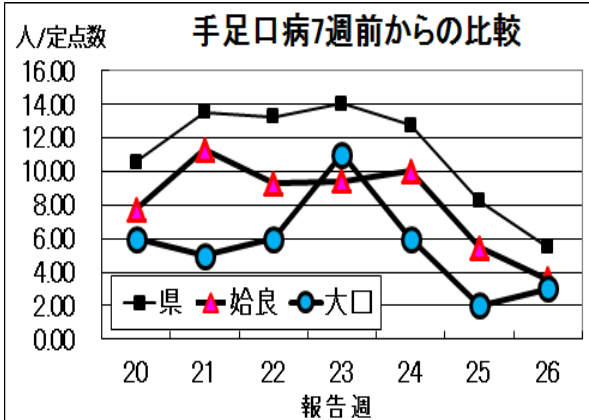
### ○手足口病

今週、**大口保健所管内**における手足口病の患者報告数は、前週より1人多い3人(定点当たり3.00人)に増加し、7週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。

**始良保健所管内**の患者報告数は、前週より13人少ない25人(定点当たり3.57人)に減少しましたが、11週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。大口・始良保健所管内とも、患者の9割が4歳以下です。

**県全体**では、前週より148人少ない296人(定点当たり5.48人)に減少したものの、7週連続で流行発生警報基準値\*を超えています。

※手足口病の流行発生警報基準値：開始基準値定点当たり5.00人、終息基準値2.00人



### ○咽頭結膜熱

始良保健所管内が、第23週から流行発生警報レベルです！

今週、**大口保健所管内**における咽頭結膜熱の患者報告はありませんが、**始良保健所管内**の患者報告数は、前週より7人多い30人(定点当たり4.29人)に増加し、4週連続で流行発生警報基準値\*を超え、県内保健所で最多となっています。患者の年齢は、5歳以下が9割を占めています。**県全体**では、前週より9人多い63人(定点当たり1.17人)に増加しています。

※咽頭結膜熱の流行発生警報基準値：開始基準値定点当たり3.00人、終息基準値1.00人

## ☆今週のトピック 「先天性風しん症候群(2019年6月19日現在)について」

関東地域、大阪府における風しんの患者報告が、依然として継続しています。免疫のない女性が妊娠初期に風しんに罹患すると、風しんウイルスが胎児に感染し、出生児に難聴、心疾患、白内障などの障害(先天性風しん症候群, CRS)を引き起こすことがあります。先般、国立感染症研究所が発表した「風疹流行に関する緊急情報(6月19日現在)」によると、第24週に大阪府でCRSの報告が1例あり、本年の累計報告が3例(感染推定地域:埼玉県, 東京都, 大阪府)となりました。CRSの発生を防ぐためには、妊婦への感染を防止することが重要であり、妊娠出産年齢の女性及び妊婦の周囲の感受性者(免疫がなく、感染するおそれのある者)を減少させる必要があります。感染拡大を防止するためには、現在感染が広がっている30~50代の男性の感受性者を減らす必要があることから、厚生労働省は2019~2021年度末の約3年間にかけて、これまで風しんの定期接種を受ける機会がなかった昭和37(1962)年4月2日~昭和54(1979)年4月1日生まれの男性(現在40歳2か月~57歳2か月)を対象に、風しん抗体検査を前置した上で、定期接種を行うこととしています。対象年齢の方は、お住まいの市町からの案内を参考に、接種について検討してください。

## ☆学校における感染症による出席停止の状況(感染症情報収集システムを集計)

	流行性 耳下腺炎	感染性 胃腸炎	溶連菌 感染症
霧島市	1(小)	2(小1人, 中1人)	3(小)
始良市		4(小3人, 中1人)	1(小)
伊佐市			
湧水町			

※幼：幼稚園、小：小学校、中：中学校、高：高校 左地域感染症情報 2019年第26週報